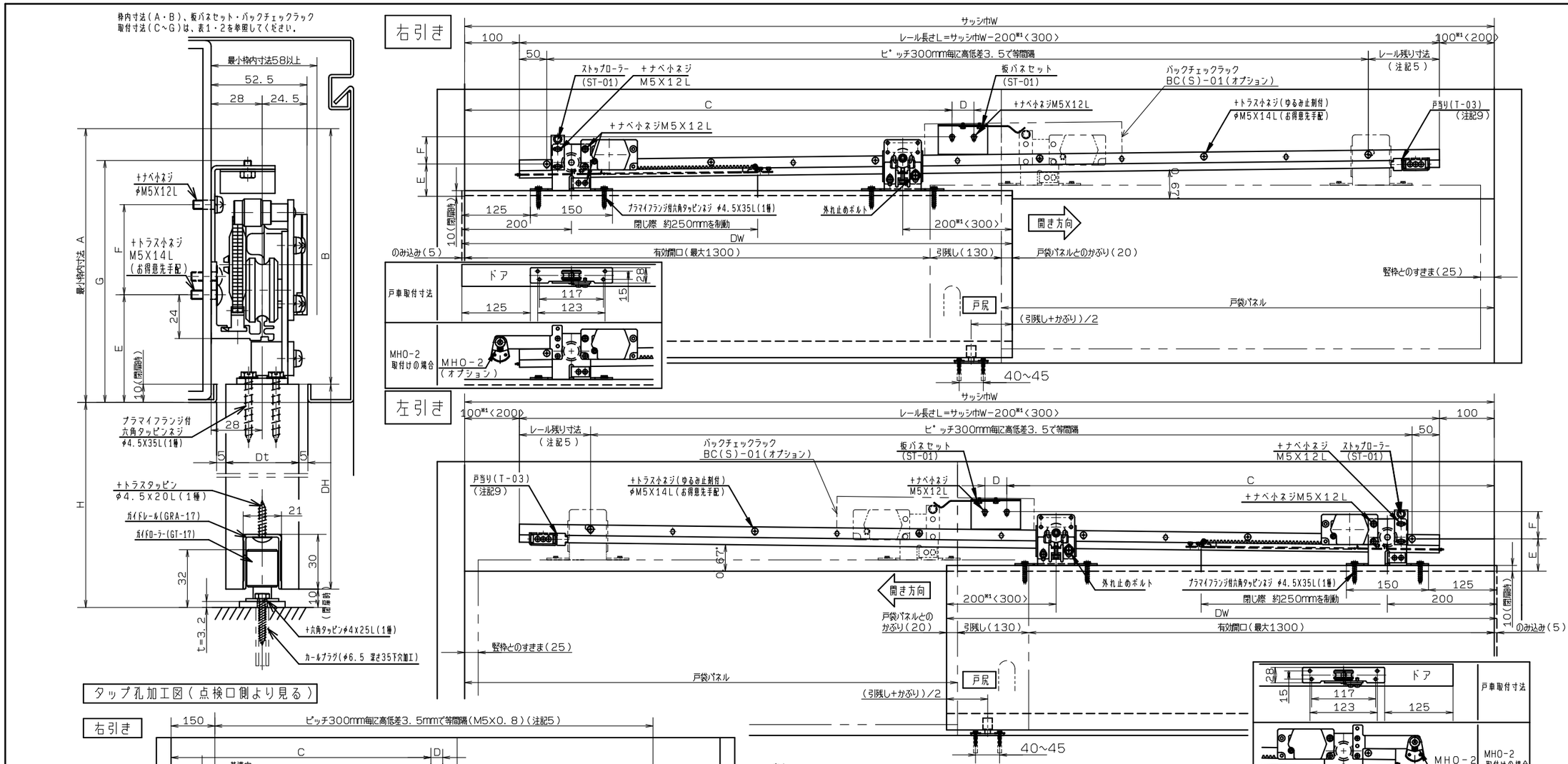

表1

ドアサイズ DW（mm）	最小枠内寸法A	寸法B
600※2～1200	140※3	130※3
1201～1450	150※3	140※3

種 別	型 番	適用ドアサイズ	
		巾X高さ（mm）	重量（kg）
ストップ付	SLS-1K30	600※2～1450 X2400	10～30

※2 バックチェックを使用する場合の最小ドア巾は700となります。
※3 バックチェックを使用する場合の最小枠内寸法は＋5mm必要となります。

表2

種別	型番	C	D	E	F	G
板バネセット	ST-01	有効開口+40	40	59	40+（有効開口X3．5/300）	124+（有効開口X3．5/300）
バックチェックラック	BC(S)-01	有効開口+10	100		26+（有効開口X3．5/300）	126※4+（有効開口X3．5/300）

※4 バックチェックを使用する場合は130mmとなります。

注記

1．本品は左右勝手兼用です。
2．本図はSLS－1K30の鋼製枠・木製ドア用の参考納り図です。
　レールを取付けるネジ（＋トラス小ネジM5X14L）を別途手配してください。
3．ストップ装置とMHO－2の併用はできません。
4．外れ止め金具及び外れ止めボルトは、ドアを吊込む時には取り外し、吊込み後は必ず取付けてください。
5．レールには150mmピッチで取付け穴があいていますが、取付けは戸先側の
　基準位置から300mm毎に高低差3．5mmピッチでビス止めしてください。
　ただし、レール残り寸法が155mm以上ある場合、最も戸尻側の取付け穴
　（300mm毎に高低差3．5mmピッチで取付けた最終位置から150mm
　高低差1．8mmの位置）にも必ずビス止めしてください。
6．ドアの傾き調整は、戸尻側の戸車で行ってください。
7．DW1350mm以上の時、※1（　）内で指定する寸法とします。
8．（　）内寸法は参考寸法を示します。
9．壁収納の場合は、T－03の代わりに扉分枠へ戸当りを設置してください。
10．バックチェック付の場合はSLS－1K30BCとご指示ください。
11．戸当りの設置については、カタログのオプションパーツのページを参照してください。

リョービ株式会社	製品名	種別	機種	作成	改訂
	引戸クローザ		SLS-1K30鋼製枠・SLM-1K30鋼製枠（MHO-2オプション）	2021年11月12日	1

SLS-1K30_T ,

SL-012